

令和4年度

2月1日号

共 育

学校と家庭、地域が共に健全な児童の育成を目指しましょう。
それが共育のところです。



志雄小学校

校 長 坂 井 雪 絵

10年に一度と言われる最強寒波が訪れた先週、水道管の凍結、漏水からの断水と宝達志水町でも大変な事態となりました。本校でも27日（金）は、一時断水となり対応に追われました。保護者の皆様のお宅はいかがだったでしょうか。

先週の寒波だけではなく、今年は暴風雨や暴風雪が頻繁に起こっているように感じます。下校時に暴風雪となる場合、保護者の皆様に下校方法についてフォームで答えていただいたり、迎えの時間についてご協力をいただいたりしています。おかげさまで全児童を安全に送り出すことができています。ご協力に深く感謝いたします。ありがとうございます。

さて、今年度も、残すところあと2ヶ月足らずとなり、子供達は、学年のまとめに落ち着いて取り組んでいます。2月3日（金）には、授業参観、学校説明会、PTA新旧合同役員会があります。成長したお子さんの姿をご覧ください。

縄跳び がんばりました

例年、冬期の運動として全校で縄跳びの練習を行っています。今年度も、体育の授業や休み時間に個人技や、縦割り班での8の字跳びに取り組みました。冬休みに練習を頑張った子供達も多いと思います。その成果を発揮し、競い合う場として「縄跳び集会」を行いました。

集会では、個人技で練習を生かし必死で跳び続ける姿、縦割り班での8の字跳びで低学年の背中をそっと押して助ける高学年の姿、苦手な子が跳べたときには、班全員で喜ぶ姿などがありました。励まし合いながら練習してきたからこそ、見られる姿だと思います。裏面に結果が載っていますが、勝ち負けにかかわらず、一生懸命に取り組んだ児童全員が、「頑張る心」「協力」「思いやり」などの成果を得ました。



個人技で自分の限界に挑戦



縦割り班で励まし合い年生も上手になりました

なわとび集会

指導部

今年のなわとび集会は、感染対策を徹底しながら全校で実施しました。自分の組を勝たせようと、緊張感を感じながら自分の種目をやり抜くことができました。たてわり班の8の字とびも限られた練習時間の中で、高学年が低学年を教えながら記録を伸ばし、ベストを尽くすことができました。

	白組	赤組
学年	生き残り (人数×10点)	生き残り (人数×10点)
1年 (前とび20秒)	70+60=130	50+60=110
2年 (後とび20秒)	60+70=130	90+100=190
3年 (あやとび20秒)	50+30=80	50+50=100
4年 (交差とび20秒)	50+60=110	30+30=60
5年 (二重とび20秒)	50+20=70	40+20=60
6年 (二重とび30秒)	20+20=40	0+0=0
縦割り班	8の字 (3分間)	8の字 (3分間)
1班	91	157
2班	104	185
3班	84	166
4班	179	123
5班	166	109
合計	1184	1260



児童のふり返しから

☆わたしは、上級生のように、いろんなわざがとべるようになりたいです。生きのこりきょうそうで、上手にとべていた上級生を見て、「あんなふうになりたいな」と思いました。がんばります。

☆ぼくは、8の字とびをがんばりました。なかなか間を空けずにとぶことがむずかしかったけど、6年生が助けてくれたのでとべるようになりました。とてもうれしかったです。

めあてをもってがんばることができました。

これからもたくさん練習してなわとび名人を目指しましょう！！